

学校教育におけるスポーツの多角的な活用

(小・中・高・特支教員対象：定員 50 名)

時 間	内 容	講 師
9：20～9：30 (10分)	ガイダンス	関根 正敏
9:30～10:50 (80分)	学校教育とスポーツ～スポーツ活動の可能性の広がり～	関根 正敏
	<p>学校では、様々な場面で体育やスポーツの活動が存在するが、はたして、そうした体育・スポーツに関する取り組みは、いつ、どこで、どのように実施し、いかなる教育成果をあげることを目指せば良いのだろうか。導入部にあたるこのパートでは、まず、本講習で一貫して掲げるこうした問いについて確認しながら、スポーツの多角的な活用可能性について解説していく。特に、生涯スポーツを見据える長期的な視野を培うことを目指すとともに、社会的スキルの向上や連帯感の醸成といった「スポーツの力」について理解を深めていく。</p>	
休憩 (10分)		
11:00～12:30 (90分)	子どもの体格・体力・運動技能 ～現状・課題の理解～	小林 育斗
	<p>日本では、肥満児が増加する傾向にあるとともに、痩身の子どもの40年前の約3倍に増えているという報告がある。また、文部科学省は、積極的に運動する子と運動しない子に二極化していること、新体力テストの種目によっては結果が停滞していることを指摘している。さらに最近では、走・跳・投などの動き方がぎこちない子どもが多くみられるようになった。本講義では子ども達の体格・体力・運動技能に関するデータから現状を理解し、これらの課題の解決へむけた取り組みについて考える。</p>	
昼休み (50分)		
13:20～14:50 (90分)	グループワーク ～スポーツの活用法を考えよう！～	関根 正敏
	<p>グループワークを通じて、本講習の理解度を高めるとともに、受講者の状況に合わせた「スポーツの活用方法」を考える経験をしていただく。テーマについては、「スポーツによる学校教育の充実」といった内容とし、各グループでは、「何を目指し、誰が、どのようなことを行うのか」「その際に何に留意すれば良いのか」といった観点について議論し、スポーツを用いた新しい教育活動の場を企画する。</p>	
休憩 (10分)		
15:00～15:50 (50分)	プレゼンテーション ～情報を共有し、視野を広げる～	関根 正敏
	<p>グループワークで練り上げた企画案について、各グループに発表を行っていただく。学校種別や担当教科の異なる受講者は、多様な視点から企画を作成することが予想され、そうした多様な視点に触れあうことで、自らの視野を広げることを目指す。</p>	
15:50～16:40 (50分)	テスト	関根 正敏
16:40～16:50 (10分)	アンケート	関根 正敏